

(作成年月日) 2022年7月12日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 帝王切開術後のパンテノール使用による排便日数への影響

[研究の目的]

帝王切開術後の患者さんに対して、術後の腸管蠕動促進剤として用いられるパンテノールを術後に使用し、帝王切開術後の排便日数への影響を明らかにすることで、分娩後の便秘治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年4月～2019年9月の期間に当院で帝王切開術を行った患者さんのうち、便秘薬を使用した方

○利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、出産経験、下痢の有無、入院期間、術後排便までの日数

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師 岩澤春奈

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師 岩澤春奈

電話 087-898-5111